

❖ プロローグ

第一章に引き続き、第二章を手にとっていただいております。

第一章の内容であなたが何をするか、どんな考えを取り入れてみるかは決まりましたか？

もし、まだ決まっていないようであれば、それを紙に書き留めてからこの第二章を読み進められることをオススメします。なぜならば、決断しないことが実行されることはないからです。そして、決断をする最良の方法が「紙に書くこと」だからです。

第二章のメインテーマは「チーフ」です。私がこれまで二〇〇医院以上のコンサルティングをおして分かったことは、「歯科医院がどれだけ伸びるかは、医院に核となるチーフがいるかどうかによる」ということです。しっかりとしたチーフがいる医院は安定し、素晴らしい医院へと成長していきます。しかし、院長の不平・不満・愚痴・文句を率先して口にし、医院の

新しい取り組みにも真っ先に反対し、単なる労働組合委員長になってしまっているチーフもいます。そのようなチーフがいる医院では大変な問題を抱え、問題と院長のストレスがつねに山積みです。それぐらいチーフの存在というのは医院にとって重要なのです。そして、チーフの与える影響はプラスであれ、マイナスであれ、非常に大きいのです。

「プラスの影響を与える人とマイナスの影響を与える人、どちらになりたいですか？」と聞かれたら、ほとんどすべての人が「プラスの影響を与える人」と答えると思います。しかし、人にプラスの影響を与える人になるためには単に自分自身の仕事ができ、一生懸命やっているだけではなく、この第二章で描かれているようなことをしていく必要があります。

最初からリーダーに向いている人なんて、いません。チーフというのは新しい仕事です。今まで歯科衛生士だった人が美容師になるぐらい違う仕事なんです。しかし、ほとんどの人はそれを同じだと思っているところに苦しみがあるのです。素晴らしいチーフになる人には共通点があります。それは自分から「素晴らしいチーフになりたい！」と強く思った人です。

その気持ちには衛生士、助手、受付であるとか、年齢がいつている・いつていないとか、キャリアがある・ないとか、関係ありません。ですから、今はまだ新人スタッフだったとしても、この本を読んで「こんな風になりたい」と自分の将来の姿をイメージするきっかけになればともうれしいです。

今、若い人のなかでは責任ある立場で仕事をするということについて否定的な考えをもっている人が多いようです。

「大変なだけ」「責任ばかり重くなる」「気楽でいたい」

いろいろな考えがあると思いますが、私はぜひ、若いうちにリーダーにチャレンジしてほしいと思います。なぜなら、「責任と立場が人を作る」からです。

責任ある立場につくことによって確実に人は成長します。今までと違う立場になり、今までよりも重い責任をもつことは確かに、大変です。しかし、そのような大変なことを乗り越えるからこそ、人は成長するのです。一つの立場しか経験せず、一つの立場でしかものを見られない人よりも、複数の立場を経験し、複数の立場・視点からものを見られる人の方が幅が広いの

は明らかだと思えます。

そして、素晴らしいチーフになり「多くの人にプラスの影響を与える人」になってほしいと思います。この本をきっかけにして、そのような素晴らしいチーフが一人でも増えてくれたらとてもうれしいです。

また、第一章でもそうですが、第二章でも恋愛をテーマに取り上げています。なぜなら、パートナーから受ける影響が大きいです。女性は結婚してパートナーが転勤になったりすれば、引越もしなければなりません。自分の育ってきた環境をすべて捨てて、ついていかなければならないことの方が多いのです。ですから、パートナー選びをしっかりとすることは一生の問題だと思います。自分をダメにする恋愛・結婚もあれば、自分を輝かせる恋愛・結婚もあります。この違いはどこにあるのでしょうか？ あなたがこの違いに気づき、自分を輝かせる恋愛・結婚を自分の内面の輝きによって引き寄せるきっかけになれば、こんなうれしいことはありません。

歯科医院スタッフ道 第2章 * CONTENTS

❖	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	❖
エピソード	五年後、どうなっていたいか？	仕事観	年末年始	カリキュラム	一歩前進	出会い	マニュアルの重要性	望月からの手紙	新米チーフ	四年後	プロローグ
.....
116	106	90	78	67	58	49	38	28	17	8	2



第二章

*

仕事で始めるめっちゃモテ？レシピ